

西っ子だより

2学期終了

2学期が終了しました。運動会の取組に始まり、150周年記念、社会見学、外部講師による授業等たくさんの行事や学習を行いました。その取り組み一つ一つが子どもたちをさらに成長させてくれました。また、日々の授業や家庭学習でもコツコツと努力し、「わかった」「できた」という思いを持つ子が増えてきました。

子どもたちが大きな事件などに遭うことなく、充実した2学期を送ることができたのも、ひとえに保護者の皆様や地域の皆様の温かなご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

また、秋季大運動会や150周年記念などの行事にもご協力いただき、大変ありがとうございます。

今後とも保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちにとってすてきな学校生活になるよう日々を充実させていきたいと思ひます。

児童の皆さん、明日から冬休みとなりますが、十分に休養をとるとともに、2学期のまとめと3学期の準備をしっかりとしておきましょう。

移動プラネタリウム

12月5日(金)に、JX 金属関崎みらい海星館様のご協力のもと、園児・児童にプラネタリウム出張教室を開きました。

体育館に、直径6mほどの空気で膨らんだドームができ、その中で2学年ずつプラネタリウムを鑑賞しました。学年に合わせた内容となっており、約45分間星空の勉強を堪能しました。

子どもたちからは、「本物の星みたいできれいでした。」「いざ始まると、一気に宇宙空間に入り込みました。」などの感想がでました。



佐賀県での火災における甚大な被害に対して、心よりお見舞い申し上げます。

2学期を振り返って

学期ごとに、アンケートをとって本校職員の取組の振り返りと、次期に向けた見直しを行っています。

2学期の児童アンケートの肯定率はそれぞれ、

- ・友だちにわかるように、自分の考えが伝えられた:79%、
- ・友だちの話を聴き、友だちの考えがわかった:95%
- ・自分にはよいところがあると思う:79%
- ・友だちが自分のよいところやがんばりを認めてくれた:81%
- ・友だちの頑張っているところを認められた:86%
- ・学校は安心できる場所だ:89%

でした。「しっかり聴く」「自分も友だちも大切に」それぞれに対し、2学期もしっかりと意識し行動にうつすことができていた様子うかがえます。ただし、授業の中での「話し合い活動」にはまだまだ改善をしていかなければなりません。また、自己肯定感を高める取組もより進めていく必要があります。

アンケートの中で、「メディア(テレビ、ゲーム機、スマホ、iPad など)の使いすぎに気をつけて生活している」の肯定率は63%でした。保護者へのメディアチェックアンケートでは、多くのご家庭で「時間管理」「優先順位の徹底」「生活のけじめ」「見守りの環境づくり」を大切にされていることがうかがえました。そんな中、子どもたち全体にいえることですが、休日の利用時間が平日より大幅に増えていることがわかりました。休みだから仕方ないことかもしれませんが、「なんとなくメディアを利用する」という意識を少しずつ変えていく必要がありそうです。また、2学期末の授業参観では、メディアルールやメディアコントロールについて学んだ学年もあります。

今後も保護者の方々と連携しながら、子どもたちの心と身体の健康の両面において、メディアとのかかわりをさらに自分でコントロールできるよう育てていきたいです。

1年生「焼き芋」

12月18日(木)に、幼稚園生と1年生が、11月に掘った芋を学校の倉庫などで保管しておき、18日に焼き芋にして食べました。甲斐先生とスクールサポートスタッフの西尾先生が、熾火をつくっておいてくれたので、とてもおいしい焼き芋ができました。「甘くておいしい!!」と子どもたちは喜んでいました



2025年は大変お世話になりました。皆様のおかげで、子どもたちは日々成長しています。2026年もどうぞよろしくお願いいたします。